



2020年12月28日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ジ ー エ ヌ ア イ グ ル ー プ
代 表 者 名 取 締 役 代 表 執 行 役 イ ン ・ ル オ
社 長 兼 C E O
(コード番号:2160 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 代 表 執 行 役 ト ー マ ス ・ イ ー ス ト リ ン グ
C F O
(TEL. 03-6214-3600)

Berkeley Advanced Biomaterials LLC 完全子会社化による医療機器事業の強化

当社は2017年、医療機器(生体材料)サプライヤーであるBerkeley Advanced Biomaterials LLC (以下、「BAB」という。)の70%の株式を取得し、配当を通じた高効率な投資リターンを得ておりますが、本日別途開示の通り、いわゆる逆三角合併により当社の株式とBAB創設者が保有する残存30%の株式を交換する事(株式交換)で、同社を完全子会社化することを発表したことをお知らせいたします。

2020年、新型コロナウイルスの世界規模での大流行は、各国における事業活動の停止や停滞など多大な混乱をもたらしましたが、そのような状況の中でBABは堅調に収益を伸ばし、当社に持続的かつ高い収益性をもたらしております。この度のBAB完全子会社化は、今後の米国経済に及ぼす新型コロナウイルス感染拡大による経済活動への波及リスクを考慮しても、当社の2021年度連結売上収益に寄与するとみております。来年2月開示予定である2021年12月期決算短信に記載の連結業績見通しには、BAB完全子会社化による業績が反映される事となります。

完全子会社化後も引き続き、当社の管理体制は維持しつつ、BABの主要製品のグローバルマーケティング活動の強化を図ってまいります。昨今、中国においても急速に高齢化が進んでおり、整形外科需要の高まりが顕著であります。そのような環境下において、BABの製品群の中国市場での需要にこたえるべく、事業の展開も視野に入れることを目指します。今後もBABは患者の皆様のニーズを満たす新製品を開発するため、研究開発への投資を継続してまいります。

当社グループの中核事業は、創薬、医薬品開発、並びに製造販売ですが、医療機器事業の更なる強化は、当社グループの製品ポートフォリオを多様化し、混沌とした状況下において潜在的な地理的リスクを軽減するための適切なリスクマネジメント戦略と考えております。

当社は、引き続きBABの事業拡大を全面的にサポートしてまいります。

取締役代表執行役社長兼 CEO イン・ルオ

以 上